

# 大学生

議会の活動が見えないです

三田市議会を **X** もっと身近に

こんなコトをしています。

# 市議会



## 議員のしつもん

まちづくりや、暮らしに関する制度・事業・方針などについて、議員が主張・提言・指摘を行います。議員が考える政策を実現するためのツールの一つです。



三田市議会 議場

議員が直接出向き、皆さんの声を聴かせていただくシリーズも今回で3回目。カルチャータウンにキャンパスを構える関西学院大学の学生さんたちにお聞きました。



## 三田市の印象は？

「『自然・田舎』のイメージです。でもニュータウンもありますね。」  
「お店が少ないなあと思います。自然が多い所は好きです」  
「街並みが清掃されていてきれい」  
「通学のバス路線がもう少し充実するといい」



三田市の特徴として恵まれた自然とニュータウンの共存があります。市街化調整区域の設定など行政による都市計画と運用管理、市民の皆さんの日々の清掃活動などで、自然環境とまちなみが融合する美しさが保たれています。



バス路線については、本会議での提案、質問により、運業者への要請や協議がなされた結果、さまざまな改善が図られてきました。より便利な路線実現に向け、調査、要請を続けます。

## 市政や議会ってどう？

「議会の活動が見えないです」  
「選挙権がない年齢の学生は特に興味薄いと思います」  
「学生の声も届ければ市政に反映されるんですね！」  
「もっと近くに来て、話せる機会を増やしてください」



## 「市政を変えられるってすごい！」

議会に興味がない、わからないという市民の皆さんもまだまだ多く、選挙権がない方はなおさらかもしれません。身近な生活の中で、市政に対して、意見したいことや、制度を変えたいというイメージがあれば、どんどん議会に届けてください。もちろん学生の皆さんからの声も審査の上、市政に反映していきます。「つなぐ」や市ホームページ、ツイッターなどの市議会から発信される情報も参考に、少しでも市議会に興味を持っていただけると嬉しいです。



## 新しくなった「つなぐ」はどう？



「今回の取材のように、近くでお話できるのはいいですね」  
「発行の目的は何ですか？」  
「配付の方法は？」  
「年4回の発行では少ないのでは？」

3か月毎の本会議の内容や、委員会の活動などの情報を簡潔にお伝えするため読みやすい紙面をこころがけながら発行しています。配付の方法は新聞折込や各市民センター等公共施設、主要駅、大型ショッピングセンターへの設置です。今後も手に取ってもらいやすい場所や配付方法の工夫と、できるだけ新しい情報を提供できるようインターネットの活用などを進めます。



## 議員のしつもん

主張  
提言  
指摘

代表質問 **60**分 個人質問 **40**分

一問一答方式と一括方式を採用しています。

会派代表質問は2テーマ、個人質問は1テーマを掲載しています

### 代表質問

#### 市長二期目の抱負を問う

議員 市職員の地域担当制とは？  
市 先導者となる職員を育てます

地域の単なる苦情や要望を受ける制度ではなく地域が抱える課題を的確に把握し、解決に向け行政ができることを掲示しながら、地域を支えるパートナーとなることを想定しています。政策に反映するため先導的な役割を担う職員の育成にもつながります。(市長)

### 地域



北本節代議員 (真正会)

#### 災害に強いまちづくり

議員 小・中学校での防災教育はあらゆる教科で行うべき？ (北本議員)

市 学校園地域と協力して実施します

あらゆる教科、教育活動の中で取り組むべきものと考えています。災害時に自分で考えて行動できる力をつけるとともに発達段階に合わせ、命の尊さや災害への備えの大切さを学習し、安全かつ柔軟に行動できる判断力やボランティア精神を育ててまいります。(学校教育部長)

他の質問 公立幼稚園の預り保育、駅前Bブロック、三田駅北口バス

### 教育